

佐藤新汰生徒会長

「史上最高」

6月4日、富士見祭オープニングで生徒会長の佐藤新汰さん(3年)は「私たち富士見生のほとんどは新型コロナウイルスの影響で様々なことが制限された富士見祭しか知りません。だからこそコロナ禍での富士見祭を経験した私たちにしか出せないアイデアを生かして『私たちの新しい普通』を創り、史上最高を目指しましょう」と語りました。

個包装での模擬店販売など、様々な工夫でコロナに立ち向かいました。

コロナに負けず完全燃焼



富士見祭

富士見祭は台風一過の天候に恵まれ、文化の部では入場者を保護者のみに制限したものの、1000人を超える来校者がありました。保護者も会主催の焼きそばも盛況でした。手芸部など10個のスタンブを集めるスタンブラリーや、中学1年生から高校2年生までが参加する川柳コンテストの発表も盛り上がりしました。

模擬店

コラボのマドレーヌ完売

特進3年1組の模擬店は市内で薔薇のマドレーヌが有名な「ランジェラ」とコラボしました。そのオーナーで、富士見高校OGの花崎一水さんと、模擬店CEOの小林勇翔さん、店長の山村サラさん、コラボ商品実行委員の稲木萌華さん、角田智子さんが意見を出し合って完成。「**バラハートの2種**」「富士見レーヌ」「オレンジマーマレードを練りこんだ生地の表面の半分にはチョコをコーティングしてアラザンを振りかけたラさん、コラボ商品実行委員の稲木と、「軍見アモ」

「レ」(イチゴのタレット入りで表面にピンクのチョコをコーティングしたハートのドーナツ)を完成させ、他2種のマドレーヌと合わせて1000個を完売。店長の山村さんは、「女子に人気なお店となり、写真を撮る子も。クラス

の皆の協力で大きな個数を完売できてホッとしました」と話しました。また、「ランジェラ」さんのオーナー、花崎一水さんは、「商品を考える高校生の感性がとっても新鮮でした。母校のお役に立てて本当に嬉しいです」と語りました。



富士見レーヌ



富士見アモレー



▲前列中央が花崎一水さん

3年生模擬店

- 特進3年1組 マドレーヌ
- 特進3年2組 お握り・ジュース
- 特進3年3組 アイス・ラムネ
- 特進3年4組 唐揚げ・焼き菓子
- 進学3年1組 チュロス
- 進学3年2組 マカロン焼き菓子
- 進学3年3組 ハンバーガー
- 進学3年4組 パターサンド
- 進学3年5組 フルーツサンド
- 進学3年6組 ぜんざい
- 進学3年7組 レモンケーキ・シフォンケーキ



6月5日に開催された体育の部。黄軍は特進3年3組の圧倒的な力で緑軍の3連覇を阻み、総合優勝しました。特進3年3組はクラス対抗競技4つのうち、クラスリレー、いかだ流しで優勝、パラエティリレー、長縄跳びで準優勝しました。

また、黄軍全体としても玉入れ、大風、綱引きで他軍を圧倒し、団結の強さを示していました。黄軍の応援団長、芹澤歩悟さんに優勝した時の気持ちを聞くと、「このところ緑軍がずっと優勝しており、その中で黄軍は『最弱

の色』などと噂を聞いたことがあったので、自分たちの代で絶対優勝したいと思っていました。黄軍の皆が笑顔で優勝の喜びを分かち合ったことは、団長の自分としては最高なことです」と語りました。

また、黄軍をまとめるために意識したこととして、「今までは応援団とその他の生徒との間に壁があるように感じていました。そこで、その壁をなくすためにとにかく率先して指示を出すなどしてコミュニケーションをとり、その結果、練習を重ねるうちに他の生徒と仲良くなり、良い雰囲気作りができたと思います」と話しました。



黄軍団長芹澤さん

笑顔で黄軍優勝

また、黄軍をまとめるために意識したこととして、「今までは応援団とその他の生徒との間に壁があるように感じていました。そこで、その壁をなくすためにとにかく率先して指示を出すなどしてコミュニケーションをとり、その結果、練習を重ねるうちに他の生徒と仲良くなり、良い雰囲気作りができたと思います」と話しました。

- 体育祭主な結果**
- ★色別総得点
 - 1位 黄軍809
 - 2位 緑軍753
 - 3位 赤軍712
 - 4位 青軍459
 - ★クラスリレー
 - 優勝 特進3-1
 - ★いかだ流し
 - 優勝 特進3-1
 - ★パラエティリレー
 - 優勝 特進3-1
 - ★長縄跳び
 - 優勝 特進1-3
 - ★理事長賞(応援)
 - 優勝 赤軍
 - ★色別リレー
 - 優勝 緑軍
 - ★中学リレー
 - 優勝 緑軍